

作成日 2025 年 10 月 2 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」

受付番号：受付-41591

課題名：不正咬合と口腔内細菌叢に関する研究

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク機構（ToMMo）が実施した地域住民コホートおよび三世代コホート調査の参加者さまのうち、2013 年～2021 年の間に各地域支援センターにおいて口腔内検査および口腔内細菌サンプル採取を受けた 20 歳以上の方

2. 研究期間

2025 年 12 月（研究実施許可日）～2028 年 3 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2026 年 1 月 5 日

提供開始予定日：該当なし

4. 研究目的

本研究は、東北大学 東北メディカル・メガバンク機構の大規模コホート調査で実施された歯科検診情報および唾液・歯垢検体を用いて、不正咬合の口腔内細菌叢への影響を把握することを目的とします。

5. 研究方法

ToMMo の健康調査では歯科検診をおこなっており、その場で口腔検体採取をおこなわせていただいております。本研究では東北大学大学院歯学研究科顎口腔矯正学分野と協力をし、歯科検診時に 20 歳以上であった延べ約 200 人の歯科検診情報と健康調査情報、唾液・歯垢検体を用いて、噛み合わせが口腔内細菌叢に影響があるのかについて検討します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：歯科検診情報、検査情報、調査票情報 等

試料：唾液・歯垢検体

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

本学では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。歯科検診を受けていただいた対象者さまには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて対象者ご本人もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも対象者の方に不利益が生じることはありません。

歯学研究科における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学大学院歯学研究科

顎口腔矯正学分野・沼崎 研人

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 4-1

連絡先：022-717-8374

kento.numazaki.d7@tohoku.ac.jp

歯学研究科の研究責任者：東北大学大学院歯学研究科

顎口腔矯正学分野・金高 弘恭

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 4-1

連絡先：022-717-8374

hiroyasu.kanetaka.e6@tohoku.ac.jp

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合